

主 な 目 的	主 な 内 容	具 体 例
1. オリエンテーション	1) 実習場の職員紹介及び職務分担について 2) 実習場各室の配置と使用目的紹介 3) 関係記録用紙類の説明 4) 入院退院転出入に関する事項 5) 日課及び週間予定につき説明 6) 検査物の集め方と呈出法 7) 中央材料室及び外来との関係 8) 救急の処置	各係りの責任について 災害時対策について
2. 褥婦の看護	1) 入院時オリエンテーション 2) 褥室の管理 褥婦の安静 室内の清潔整頓 3) 褥婦の衛生 身体の清潔 局所の清潔 哺乳指導 4) 産褥経過の観察 一般状態 復故作用について 子宮の縮小 悪露の性状 乳汁の分泌状態	保温睡眠等 全身清拭 悪露交換 乳房の手当 乳房マッサージ T. P. R. 食欲利尿便通等 子宮底計測
3. 新生児の看護	1) 新生児の取扱い規定について 2) 新生児の所見 3) 臍帯の処置 4) 眼の処置 5) 衣服 6) 身体の清潔 7) 体重測定法 8) 哺乳 母乳 人工栄養 9) 水分の補給 10) 新生児の異常	原則及び日課表 保温と清潔 各部計測 臍包帯各種 クレーテ点眼 衣服の着せ方, おむつの 交換(各方法) 沐浴オイルバス乾燥法 哺乳量測定 調乳 湯ざましの与え方
4. 未熟児の看護	1) 未熟児の取扱い規定について 2) インキュベーター(保育器)の使用法 3) 栄養法 哺乳 水分補給	原則及び日課表 隔離法(感染予防) 温度, 換気 酸素の補給 ソンデによるものを含む

主 な 目 的	主 な 内 容	具 体 例
分娩室	4) 身体の清潔 5) 救急処置	乾燥法, オイルバス 沐浴 仮死の手当
1 オリエンテーション	1) 分娩室の管理 環境と清潔 2) 分娩室勤務者の任務 3) 分娩時必要な器械及び薬品材料の準備	材料の作り方 滅菌の方法
2 分娩介助	1) 分娩時の介助 分娩準備 浣腸, 消毒 2) 分娩中の介助 産婦の観察と看護 3) 分娩後の看護 子宮収縮状態の観察 胎盤所見 計測 身体の清拭	陣痛の観察 分娩室へ移す時期 胎児心音の聴取 胎位, 胎向 T字帯, 褥布団 腹帯
3 急産の場合の応急処置	1) 自動車内, 玄関等における分娩開始の場合 2) 救急処置	
4 異常分娩の介助	1) 異常出血 2) 新生児仮死	子宮収縮状態の観察

主 な 目 的	主 な 内 容	具 体 例
1 オリエンテーション	1) 婦人科患者の精神的安謐 羞恥心に対しての推理 経済的家庭的不安を除く手段 末期重症患者に対する慰安	露出をさげる スクリーンの使用 会社事業部への連絡 子宮癌末期患者等 外診、内診 材料の作り方
2 手術患者の看護	1) 精神的身体的準備 心身の安謐 必要検査物の収集 2) 術前の準備 前処置 手術部位の皮膚 3) 術前の処置 投薬、排尿 準備麻酔 輸血、輸液等 4) 手術室への患者運搬	睡眠 下剤の投与 身体の清潔 剃毛 手術室に持参する薬品 及び物品の準備
3 手術中の看護	1) 体位及び保護抑制 2) 術中の患者観察 記録 3) 処置の介助と救急処置 嘔気、嘔吐等 4) 術後の包帯と体位 5) 病室への患者運搬	固定及び眼耳の被い 頭髮、衣類 P. R. の状態 血圧測定 輸血、輸液 強心剤注射等 麻酔のさめ方の観察
4 手術後の看護	1) 手術直後の看護 bedの準備 bedへの移し方、体位 一般状態の観察	手術後 bed の作り方 砂のうの使い方 T. P. R 測定 酸素吸入
手術後合併症の 予防と看護	2) 手術後の各症状に対する看護 疼痛、嘔気、嘔吐、口渴、出血、尿閉、その他 3) 導尿及び持続カテーテル法 4) 術後の食事について 1) 起り易い合併症についての予防法 肺炎、膀胱炎、腎盂炎、その他	薬にする方法 滅菌的操作について の注意
6 主な婦人科疾患の 看護と治療の介補	1) 子宮 子宮筋腫、子宮肉腫 子宮癌 対症療法 放射線療法 手術後の保健指導	疼痛出血 X線深部治療法 ラヂウム療法 体腔管療法

	2) 対症療法 3) 診療介助 腔洗療法 タンポン挿入及び除去法	疼痛, 出血, 発熱 産婦人科外来
--	--	------------------------------

主な目的	主な内容	具体例
1 オリエンテーション	1) 外来患者取扱上の注意 差別心に対するの推理 2) 外来診療についてのオリエンテーション 3) 診療用器具機材の取扱法 (消毒と管理)	露出をさける。寒さを防ぐ スクリーンの使用 器械の種類, 材料, 薬品 等の準備 診察準備 排尿, 検尿等
2 診療の介助	1) 診療介助 一般診察 内診 検査物のとり方 産科診察の介助	骨盤計測 血圧測定 検尿
3 特殊処置の介助	1) 通気, 通水, 検査の準備と介助 2) 内臓ルーハ術の準備と介助 3) 物理療法の介助 4) 検査物の処理方法 組織検査の介助	検査物の取扱い 薬品の使用目的
4 患者及び妊婦に対する保健指導		

手術室

主な目的	主な内容	具体例
1 オリエンテーション	1) 婦人科手術室での一般注意 手術室管理 器具機械の取扱法 材料の準備 手指の消毒法	清潔 滅菌方法 各手術に必要な器械の一 手術用材料の作り方
2 手術介助	1) 患者の搬出入 2) 麻酔に対しての準備 3) 各種体位のとらせ方 4) 滅菌分野と無菌的被覆の方法 5) 手術中器械の取扱い方 6) 手術終了後の整備、管理 使用器具、機械の後始末 リネン類の後始末 摘出物等の取扱い	各種麻酔(全身、局所) 保護、抑制 患者、器械台